



# たかむく 2026

明章小学校  
学校だより 第1号  
令和8年4月15日

## 令和8年度 どうぞよろしくお願いたします



9名の新入生を迎え、令和8年度がスタートしました。全校児童は69名です。子どもたち一人ひとりの良さや可能性を伸ばすことができるよう、教職員一同精一杯取り組んで参ります。

学校と家庭、地域が歩調を合わせ、お子様の成長を支えていきますよう、保護者の皆様や地域の方々のご支援とご協力をよろしくお願いたします。

<児童数>

| 1年生 | 2年生 | 3年生 | 4年生 | 5年生 | 6年生 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 9名  | 13名 | 9名  | 15名 | 12名 | 11名 |

<職員> ☆印は今年度新任職員



## すてきな入学式

4月8日、やわらかな日差しとあたたかな風を感じながら、ぴかぴかの1年生が明章小学校に入学しました。新しい制服に身を包んだ姿がとてもにっています。温かい拍手とともに在校生が迎えました。友達と学び合い、高め合いながら個性豊かに成長してほしいと思います。



## 「失敗してもだいじょうぶ！」



4月9日の始業式でこんな話をしました。

(ふせん紙の写真) ふせんは、どうやって発明されたのでしょうか。あるとき、接着剤を作る会社が、世界で一番強い接着剤を作ろうとしたんです。何度も何度も失敗を繰り返しているうちに、できあがったのは、なんと世界で一番弱い接着剤になってしまいました。でもこれ、「よくくっつくけど、すぐにはがせる」という良さがありました。それで発明されたのがふせんです。もし失敗しなかったら、ふせん紙は世の中になかったかもしれません。

(ドーナツの写真) おいしいお菓子を作ろうとした職人さん、何回作っても真ん中が生焼けになってうまく焼けなかったのです。それでどうしたか。生焼けのところをくりぬいたのです。すると、とてもおいしいドーナツができあがったのです。ドーナツも失敗作から生まれたのです。

(コカ・コーラの写真) 実は、コーラは薬屋さんが発明しました。「究極の薬」を作ろうとしたのです。コカという植物から栄養素を取り出して、水で薄めようと思ったら、間違っって水の代わりに炭酸水を入れてしまったのです。すると、とてもおいしい飲み物になったのです。

こんな風に世の中には失敗がもとになってできたものがたくさんあるのです。共通していることは、失敗をそのままにしないで活かしたことです。……

『失敗してもだいじょうぶ!』『失敗は、成長するためのチャンス』いろいろなチャレンジをして、たくさん成長しましょうと伝えました。

## お知らせとお願い

### ◇下校時刻について

月・水・金；①14:15 ②15:10 火・木；①14:35 ②15:30

毎月、行事予定を送付いたしますので、各学年の下校時間をご確認ください。

### ◇「明章のやくそく」について

令和8年度版を配付しました。お子さんと一緒にご確認ください。

### ◇登下校時の自家用車による送迎について

○児童の乗り降りは、北側駐車場をお願いします。

○駐車場への出入りについては、学校正門から入り、児童クラブ側から出るようにしてください。駐車場内が一方通行となるようにご協力をお願いします。

○駐車場への出入りの際には、徒歩通学の児童と接触しないように細心の注意を払ってください。

○登校時には混雑緩和のため、前向き駐車にご協力ください。白線を気にせず駐車してください。駐車場に入ってくる車を優先し、慎重に車を後退させてください。

### ◇ホームページについて

各種おたよりや予定などをホームページに掲載していきます。

子どもたちの活動の様子については、不定期ではありますが、Home&Schoolにてお伝えしていく予定です。誰でも閲覧可能なブログについては、個人情報保護の観点から閉鎖とさせていただきます。

### ◇広報誌等への写真の掲載について

広報誌や学校ホームページ、Home&Schoolでのお知らせ、新聞社等からの取材において、お子さんの写真が掲載されることへの同意が難しい場合は、担任までお知らせください。